



平成26年9月期第1四半期 (平成25年10月～平成25年12月) 業績説明資料

平成26年2月12日
株式会社アドバンスクリエイト
証券コード:8798(ジャスダック)

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ環境や当社の関連する業界動向等により変動することがあります。

従いまして、実際の業績等が、本資料に記載されている将来の見通しに関する記述と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承ください。

■ 平成26年9月期第1四半期 決算概要	4
■ 管理データ情報	7
■ 平成26年9月期 戦略	11
■ 平成26年9月期 業績予想	21

ポイント

■連結業績

- 売上高は、1,771百万円となり、前年同期比29百万円の減収
- 営業利益は、212百万円となり、前年同期比17百万円の増益
- 経常利益は、203百万円となり、前年同期比19百万円の増益
- 四半期純利益は、126百万円となり、前年同期比4百万円の減益

平成26年9月期 第1四半期業績概要(連結)

(単位:百万円)	平成25年9月期 第1四半期	構成比(%)	平成26年9月期 第1四半期	構成比(%)	前期比 増減率 (%)
売 上 高	1,800	100.0	1,771	100.0	▲ 1.6
保険代理店事業	1,724	95.8	1,574	88.9	▲ 8.7
広告代理店事業	22	1.2	108	6.1	385.5
再 保 險 事 業	54	3.0	89	5.0	64.6
売 上 原 価	519	28.9	402	22.7	▲ 22.5
売 上 総 利 益	1,281	71.1	1,368	77.3	6.8
営 業 費 用	1,086	60.3	1,156	65.3	6.4
営 業 利 益	194	10.8	212	12.0	9.1
保険代理店事業	188	10.5	178	10.1	▲ 5.4
広告代理店事業	3	0.2	23	1.3	670.1
再 保 險 事 業	2	0.1	9	0.5	352.9
経 常 利 益	184	10.2	203	11.5	10.5
四 半 期 純 利 益	130	7.2	126	7.1	▲ 3.2
一株当たり四半期純利益(円)	12.31		12.03		

- ・情報メディアサイト「保険市場」の価値向上に伴い広告代理店事業が好調に推移し、また、再保険事業におきましても順調に伸展したものの、保険代理店事業において減収となった結果、売上高は前年同期比1.6%減となっております。
- ・コスト面では、情報メディアサイト「保険市場」のコンテンツの充実等によりWEB上における優位性が高まったことに伴い、効率的なWEBマーケティング施策を実施し、売上原価コストを削減しております。
- ・当第1四半期においては、営業利益、経常利益ともに過去最高益となりました。

平成26年9月期 第1四半期 貸借対照表 (連結)

(単位:百万円)	平成25年9月期末	平成26年9月期 第1四半期	増減
流 動 資 産	3,834	3,852	17
現 預 金	1,003	831	▲ 171
売 掛 金	2,474	2,662	187
繰 延 税 金 資 産	123	82	▲ 41
そ の 他	232	276	43
固 定 資 産	3,199	3,161	▲ 38
有 形 固 定 資 産	630	597	▲ 33
無 形 固 定 資 産	542	512	▲ 30
投資その他の資産	2,025	2,052	26
繰 延 資 産	11	9	▲ 2
資 産 合 計	7,045	7,023	▲ 22

【資産】

資産は全体で7,023百万円と前期末比で22百万円減少しております。主な要因は、減価償却等による有形固定資産の減少によるものであります。

(単位:百万円)	平成25年9月期末	平成26年9月期 第1四半期	増減
流 動 負 債	1,691	1,713	22
短 期 有 利 子 負 債	542	839	296
そ の 他	1,149	874	▲ 274
固 定 負 債	1,291	1,301	9
長 期 有 利 子 負 債	918	887	▲ 31
そ の 他	372	413	41
負 債 合 計	2,983	3,015	31
資 本 金	2,915	2,915	—
資 本 剰 余 金	475	475	—
利 益 剰 余 金	1,022	938	▲ 83
自 己 株 式	▲ 393	▲ 393	0
そ の 他	42	72	29
純 資 産 合 計	4,062	4,008	▲ 53
負 債 及 び 純 資 産 合 計	7,045	7,023	▲ 22

【負債及び純資産】

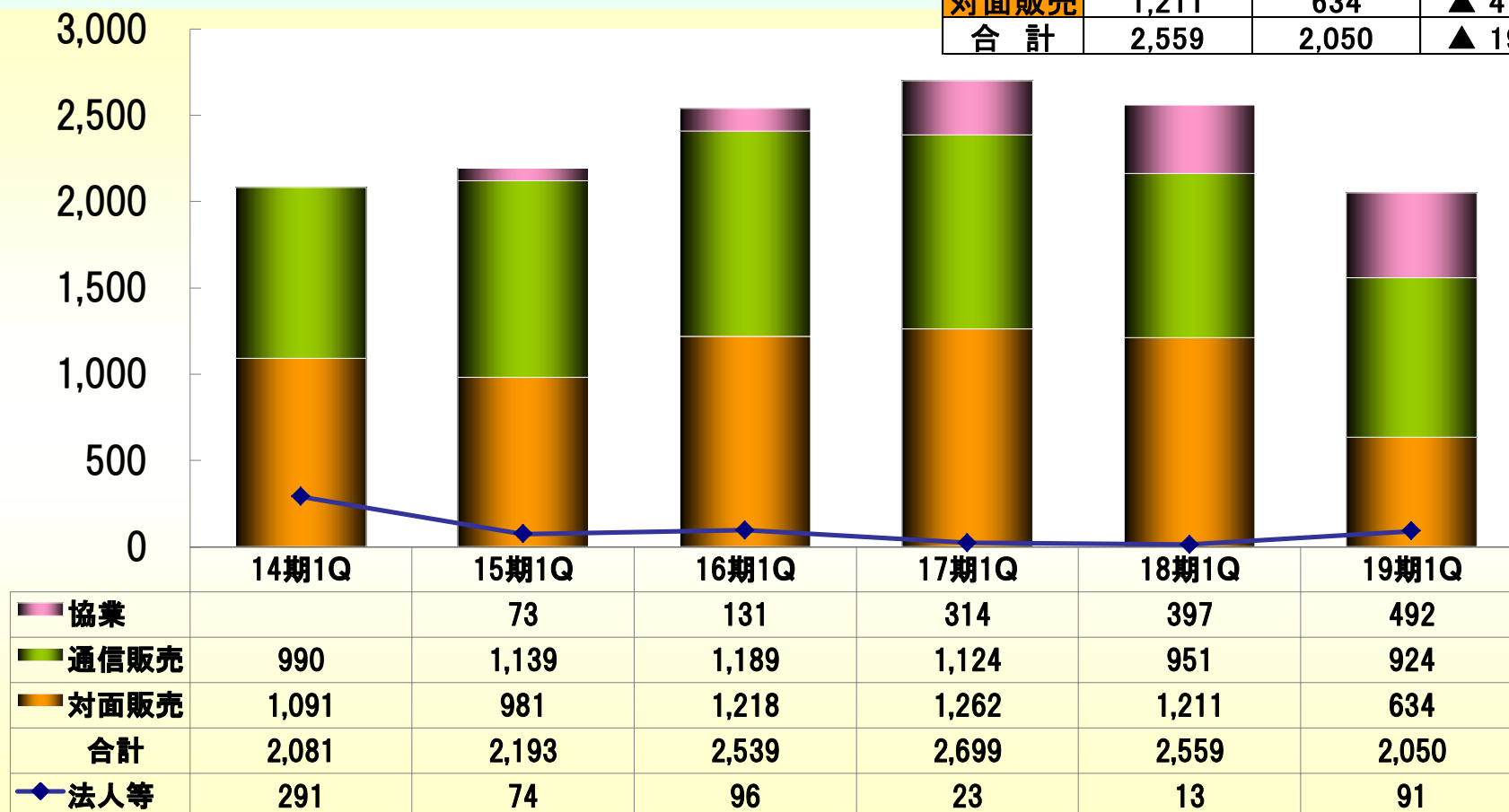
負債は納税により未払法人税等が減少したものの、短期借入金の増加300百万円により、31百万円増加し、3,015百万円となりました。

純資産は前期末比53百万円減少し、4,008百万円となりました。減少の主な要因は配当による利益剰余金の減少によるものであります。

協業事業が牽引するも、前年同期比19.9%減

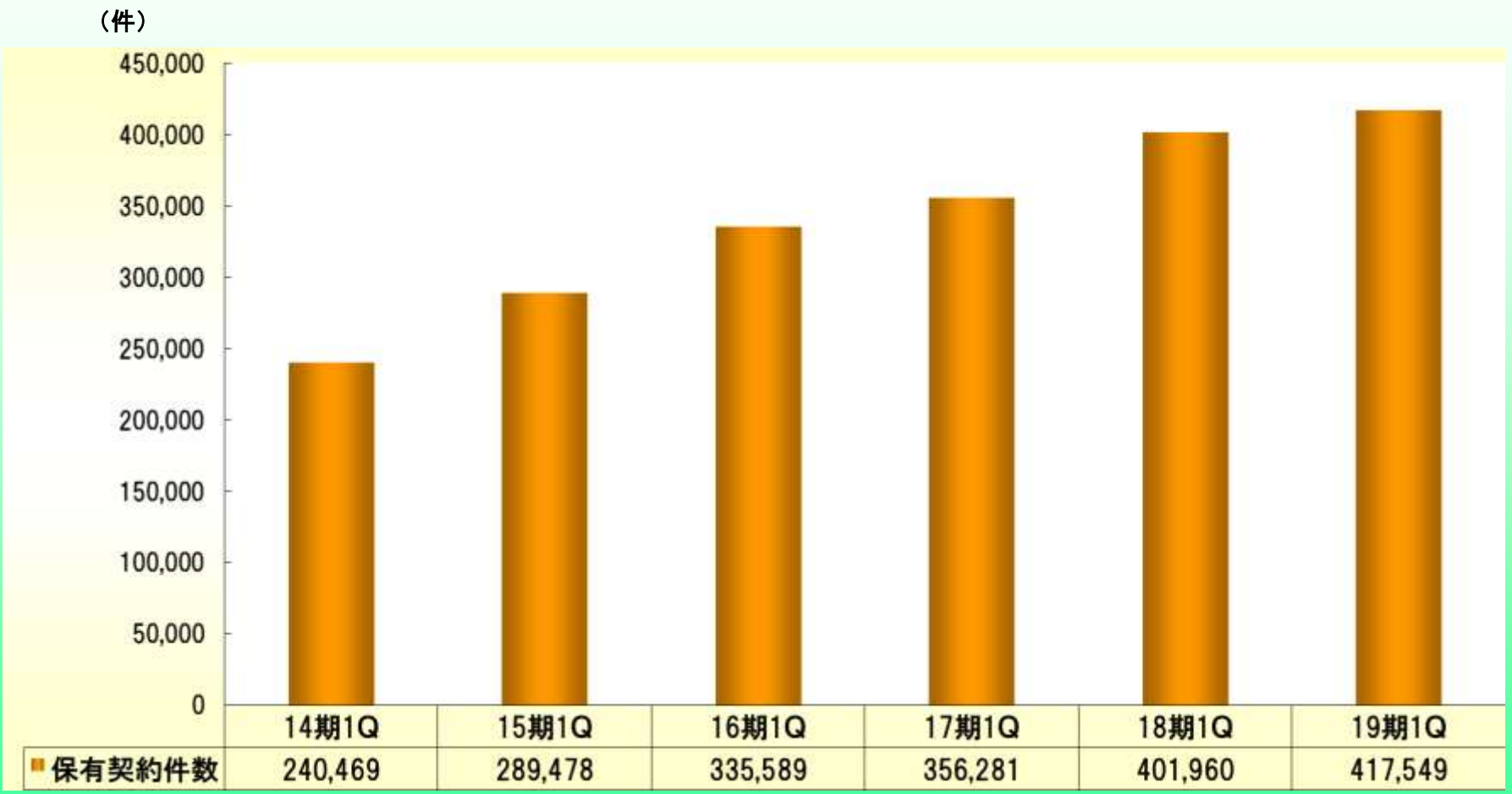
	18期1Q	19期1Q	前期比
協業	397	492	24.0%
通信販売	951	924	▲ 2.8%
対面販売	1,211	634	▲ 47.6%
合 計	2,559	2,050	▲ 19.9%

(百万円)



※ANPとは新契約年換算保険料の意味で、月払い保険料5,000円の場合、ANPは60,000円となります。

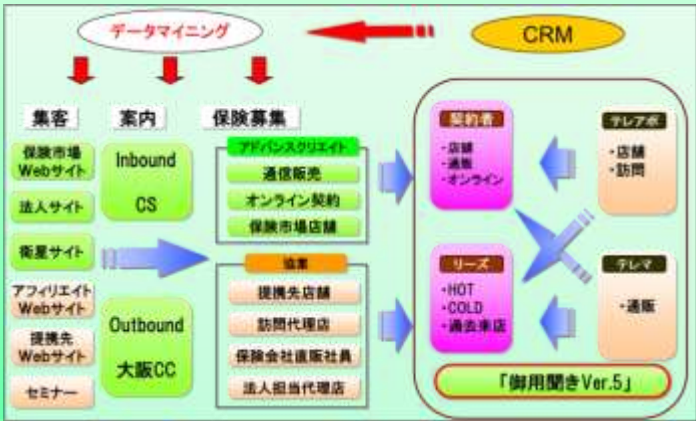
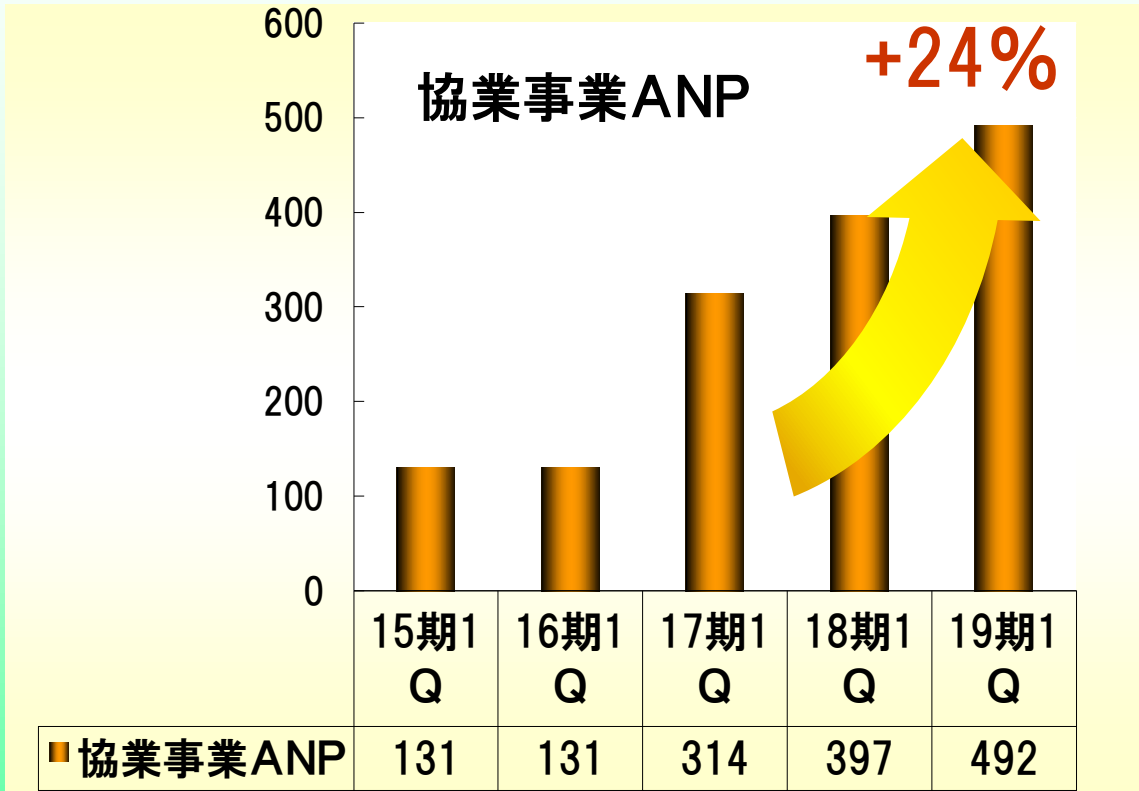
保有契約件数は順調に増加し、前年同期と比較し3.8%増



※ 当期の開示より保有契約件数の対象となるものは、生命保険・医療保険等継続・更新されるものであり、短期傷害保険分(旅行保険等)については除いております。

協業事業においては、ほぼ全国を網羅する店舗網を構築

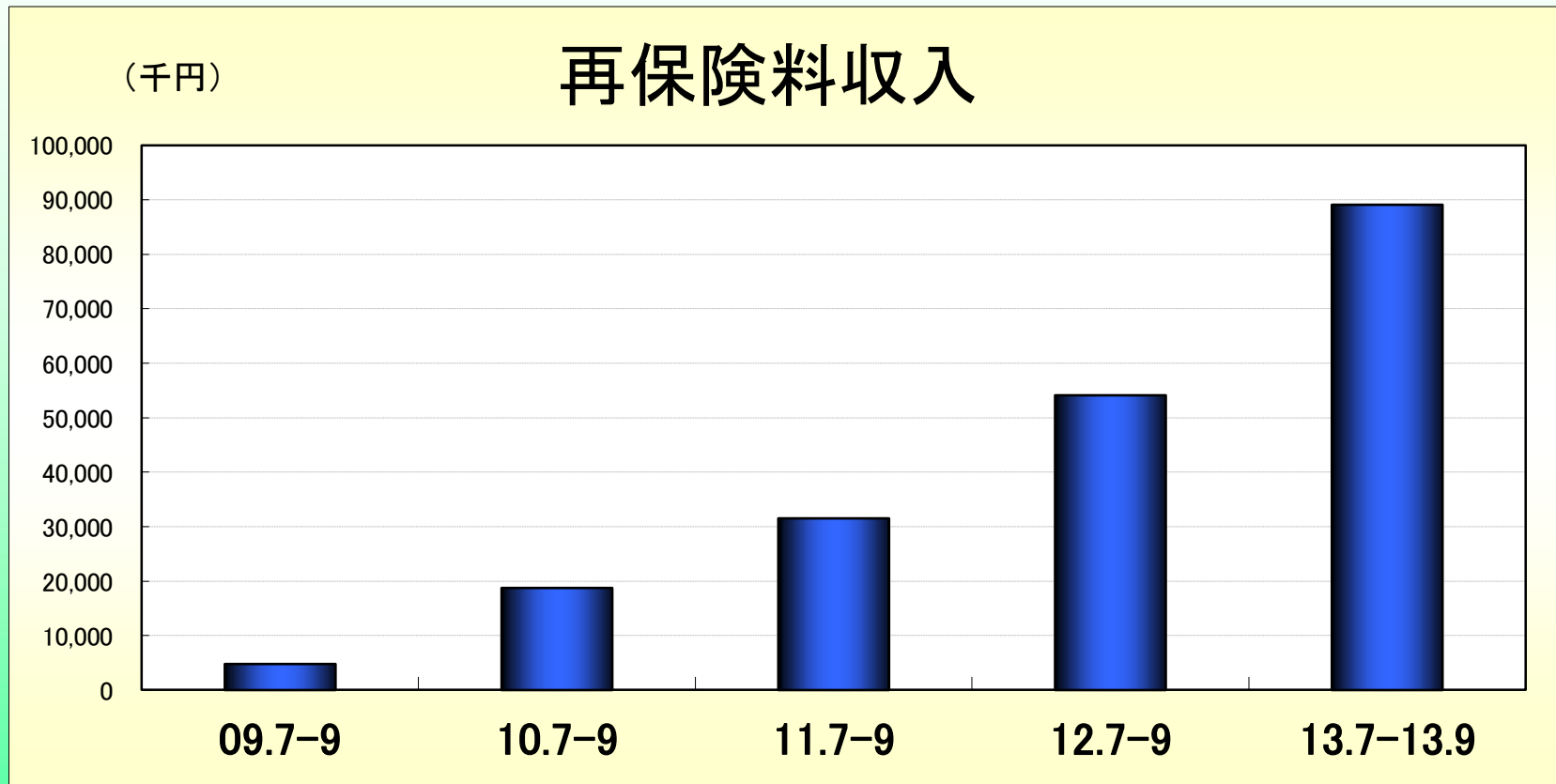
(百万円)



- 協業事業による収入は前年同期比で約24%増
- ショップ・テレマーケティング・訪問 多様な協業チャネルにより全国展開
- お客様に対し、最適なコンタクトポイントの提供

(提携代理店 255社 提携店舗 440店 提携稼動募集人 約51千人)※2014年2月6日現在

再保険事業収入は設立後、5期連続で大幅な伸びを示し、前期と比較し65%増



■ 8社(生保4社、損保2社、少額短期保険会社2社)の再保険引受

希少性の追求

「圧倒的な集客力」×「高品質サービス」

■情報メディアサイト「保険市場」を主軸としたOtoO戦略

Online・・・ネット保険（医療保険含む）の取扱増強

※取扱保険会社数24社72商品（2013年2月3日現在）

スマホ対応の強化（掲載商品100商品以上）

Offline・・・コンサルティングスペースの充実

サービスクオリティの向上



■当社の独自性～ロジスティックス部門～

保険専門通販として培ったノウハウ

→フルフィルメントサービスの提供

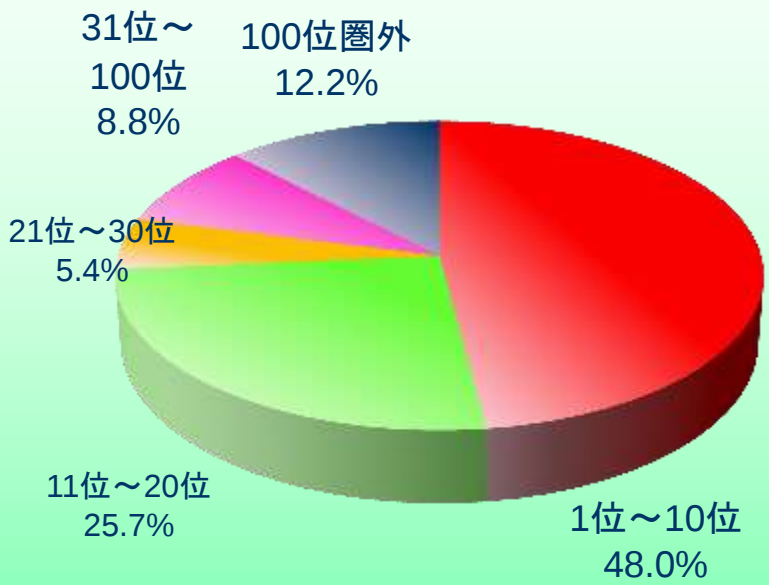
■「情報差益」と「死差益」を両輪とするダンベル型モデル

※生命保険には、利差益・費差益・死差益の3つの利源があります。
そのうち死差益とは、想定した死亡率と実際の死亡率の差によって発生する利益のことを指します。

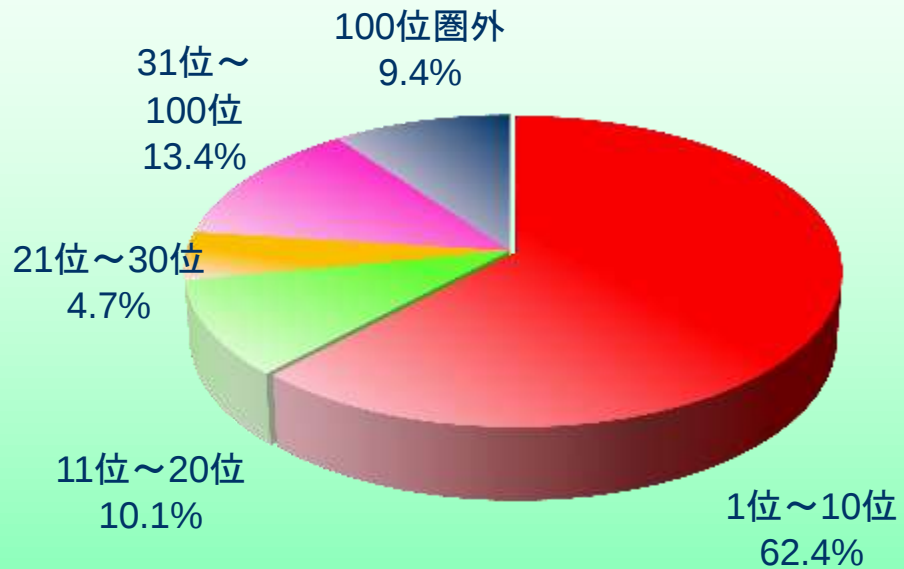


～Web上での優位性～

■保険に関するBIGワード(149ワード)の検索結果



2012年5月



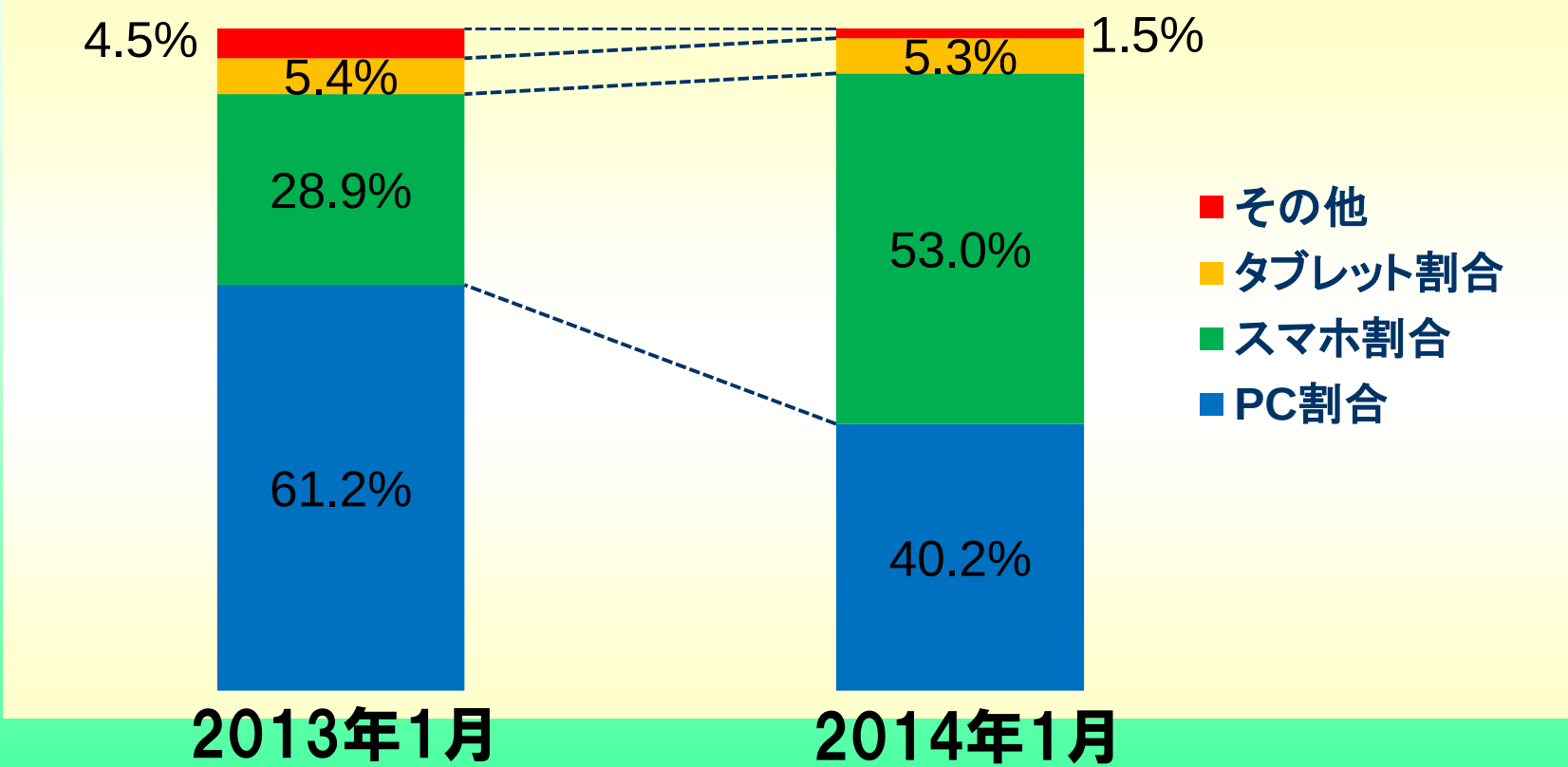
2014年1月

(※1～10位以内キーワード数 初期取得 直近取得対比)

1.3倍

デバイス別資料請求割合
「学資保険」では、5割超がスマートフォンでの資料請求

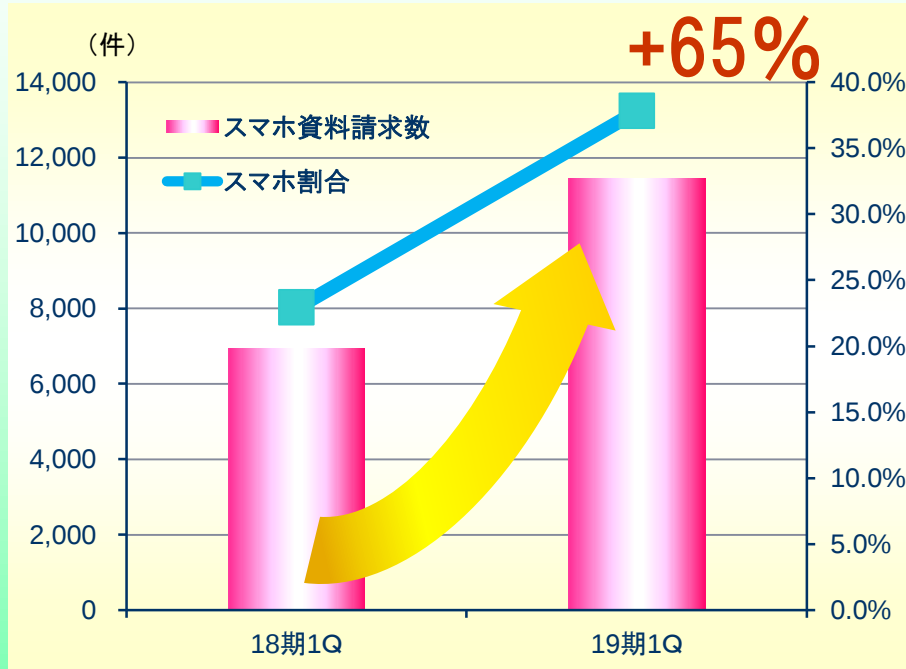
■デバイス別資料請求割合(学資保険)



スマートフォン割合は前年対比
(※前年同月比、学資保険商品対象)

1.8倍

スマートフォン対応に注力



iPhoneアプリ「保険市場」を開発



店舗相談予約が
簡単・便利に！

スマートフォン経由での資料請求数は65%増
(※前年同期比、全保険商品対象)

「保険比較サイト」から「情報メディアサイト」へ

ユニークユーザー数：**月間約100万人**

取扱保険会社：74社

掲載商品数：237商品（2014年2月10日現在）

■著名人によるコラム掲載を開始

保険に限らず、多様なジャンルのコラムを掲載

⇒お客様にとってより有益な情報を提供



■鉄拳作 パラパラ漫画「約束」は

2013年8月18日にYouTubeにて配信後、約半年で

視聴回数**265万回**を突破。



保険募集をめぐる環境変化への対応

金融審議会※による保険代理店に対する募集販売ルールの見直し

※保険商品・サービスの提供等の在り方に関するワーキング・グループ

- ・保険募集人の体制整備義務の導入
- ・乗合代理店に係る規制の見直し
- ・保険代理店へ業務委託先管理責任を賦課
- ・募集プロセスの多様化に伴う募集規制適用範囲の再整理

当社は上記法整備に
先駆けて右記実行

■社員教育の徹底

委託型募集人に係る規制については、全社員が直接雇用である当社には直接的な影響はないものの、社員教育を一層徹底。

■コンプライアンス体制の強化

コンプライアンス研修の実施・自社法務部門による牽制強化

■情報セキュリティの強化

個人情報保護体制の強化・情報セキュリティ監査の実施

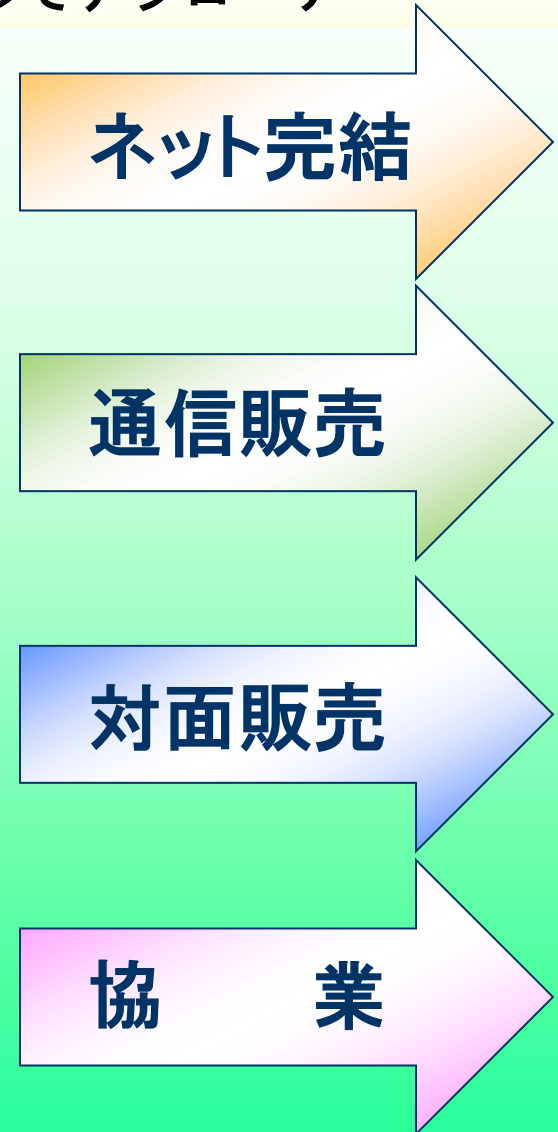
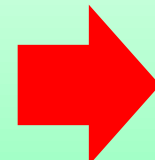
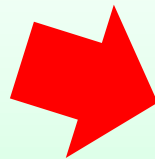
■サイトの監視強化

目視・監視ツールを活用した自社サイトへのチェック機能強化
サイト監視業者によるアフィリエイトサイトへの管理強化

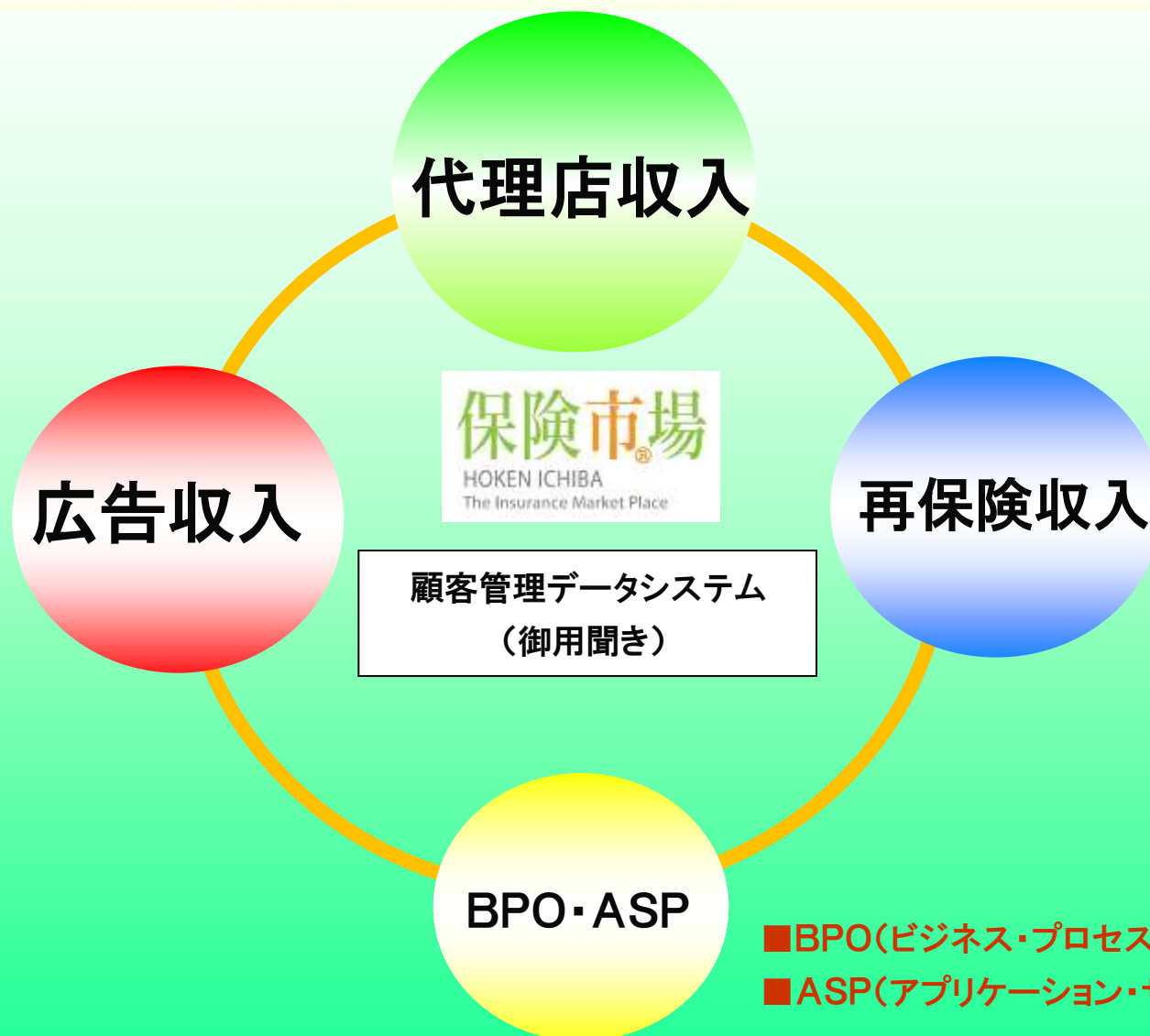
■提携先代理店への個人情報管理体制の指導

管理体制強化のための提携代理店監査の実施

チャネルのポートフォリオ
～WEBで集客し、あらゆる販売チャネルでアプローチ～



収益のポートフォリオ
～保険に関するあらゆる収益機会へのアプローチ～



ダンベル型ビジネスモデル



※生命保険には、利差益・費差益・死差益の3つの利源があります。そのうち死差益とは、想定した死亡率と実際の死亡率の差によって発生する利益のことを指します。

◇テクノロジー

- ・システム開発強化

◇ガバナンス・コンプライアンス体制の強化

◇ロジスティックス

- ・通販フルフィルメント部門の強化
- ・コンサルティングサービスの向上

◇コンサルティングプラザ

- ・あべのハルカスへの出店

◇マーケティング

- ・保険比較サイトから情報メディアサイトへ

◆連結

■通期

- ・ 売上高は、 8,090百万円 (前期比 464百万円増)
- ・ 営業利益は、1,360百万円 (前期比 64百万円増)
- ・ 経常利益は、1,300百万円 (前期比 41百万円増)
- ・ 当期純利益は、750百万円 (前期比 101百万円増)

◆単体

■通期

- ・ 営業収益は、7,545百万円 (前期比 231百万円増)
- ・ 営業利益は、1,255百万円 (前期比 31百万円増)
- ・ 経常利益は、1,200百万円 (前期比 8百万円増)
- ・ 当期純利益は、695百万円 (前期比 104百万円増)

(単位:百万円)

連結	15期 通期実績	16期 通期実績	17期 通期実績	18期 通期実績	19期 通期予想	前期比
売上高	6,733	7,220	7,054	7,625	8,090	6.1%
営業利益	766	1,237	1,087	1,295	1,360	5.0%
経常利益	429	997	1,052	1,258	1,300	3.3%
当期純利益	446	665	569	648	750	15.6%
売上高経常利益率	6.3%	13.8%	14.9%	16.5%	16.1%	
ROE	12.6%	18.2%	14.8%	16.2%	17.5%	

単体	15期 通期実績	16期 通期実績	17期 通期実績	18期 通期実績	19期 通期予想	前期比
売上高	6,506	7,042	6,862	7,313	7,545	3.2%
営業利益	793	1,197	1,051	1,223	1,255	2.5%
経常利益	694	1,128	1,021	1,191	1,200	0.7%
当期純利益	563	293	544	590	695	17.8%

【株主還元】

平成26年9月期につきましては、第2四半期の20円の配当とともに、期末においても20円、合計40円の配当を実施する予定であります。



お問合せ先

管理部

大原 勲

TEL

06-6204-1193(代表)

メールアドレス

acir@advancecreate.co.jp

URL

<https://www.advancecreate.co.jp/>